

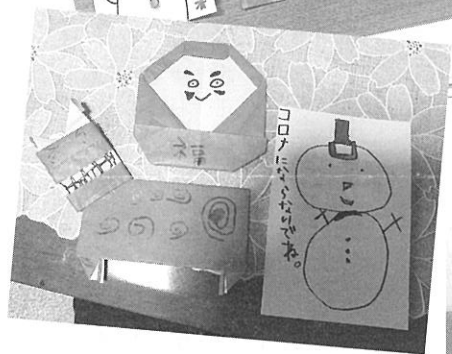
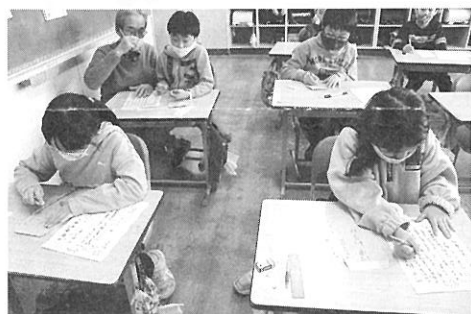


つべつ

第95号

社協だより

編集 社会福祉法人 津別町社会福祉協議会 令和3年4月1日発行
<http://www.protech-web.co.jp/homepage/tsubetsu/index.html>
<https://www.facebook.com/tsubetsushakyo/>



お年寄りからお礼に大切にしていた本の寄贈がありました

「元気が一番!!」絵手紙のプレゼント

津別小学校3年生が総合学習の授業で「一人暮らしのお年寄りを元気にしたい。」と絵手紙を作り、お手紙を送りました。お年寄りから「元気が一番だね。」「孫から手紙をもらったようで嬉しかった。」「子供たちからたくさん元気をもらった。」とお返事を送りました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため対面交流はできませんでしたが、お手紙を通じて楽しい交流となりました。

この社協だよりは、共同募金の配分金を活用しています。

令和3年度社協事業計画 と収支予算が決定

令和3年度の事業計画と収支予算が理事会・評議員会において審議され、次のとおり承認、決定されました。今月号ではその概要をお知らせします。

基本方針

昨年から全世界に感染が拡がっている新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の気配は見えず、社会のシステムや人々の生活に大きな影響を及ぼしています。特に、経済・雇用が不安化する中、減収や失業による新たな生活困窮者が生まれてきています。社会福祉協議会が窓口となっている緊急小口資金等の特例貸付者は全国で143万件となりました。また、減少していた自殺者も昨年7月から増え始め、2020年の1年間では前年比750人増の20,919人となりました。

こうした新型コロナウイルス感染症の影響は、社会福祉協議会の活動にも大きな影響を及ぼし、人が集い、ふれあい、顔を合わせて交流することが醍醐味の活動が制限されるという、これまでにはない事態となり、多くの活動が中止せざるを得なくなりました。しかし、一方で、感染予防対策をとりながらサロン活動を再開したり、一人暮らし

し高齢者に往復はがきで様子を伺ったりするなど、新たな人のつながりを模索した1年でもありました。

こうした中で迎える令和3年度は、昨年改正された社会福祉法に新たに創設された「重層的支援体制整備事業」を町と一緒に進めていくという大きな課題があります。この事業は、国が進めてきている地域共生社会を見据え、介護や障がい、子育て、生活困窮などの属性や年代にとらわれることなく包括的な相談支援体制を創るとともに、出口支援となる参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行おうとするものです。社会福祉協議会は、この事業の中心的事業者として活動が期待されています。

こうした事業を実施していく上で欠かせないのは、住民の皆さんの力です。地域の相談拠点として活動を行っている「身近な福祉相談所ぽっと」は、現在4自治会で取り組まれ、見守りやちょっとした地域の異常を早期に把握

する「予防的福祉」を実践しています。また、市民後見人の活動にみられるあんしん生活サポートセンターの相談機関としての取り組み、職場や地域でのいきづらさ等から「ひきこもり」になった方への対応、給食サービスやサロンの運営、生活支援サポート事業等によるボランティアの活動は、まさに住民主体による活動で、支え合い・助け合いの地域づくりを住民の皆さんが担ってきています。

「第2期地域福祉計画・第5期地域福祉実践計画」（令和2年度～6年度）の2年次の取り組みは、コロナ禍の中で困難が予想されるものの、こうした住民主体の活動をさらに推し進めていきます。

本年度も地域に暮らしている一人ひとりが安心して暮らしていける地域づくりを目指し、そこに暮らしている地域住民の皆さんや自治会・民生委員児童委員協議会・介護事業所・障がい事業所など関連団体の皆さんとも連携しながら、町と一体となり、「助け合い見守りで 安心して住み続けられるまち つべつ」を合言葉に、地域福祉を推進していきます。

《重点項目》

1. 重層的支援体制整備事業実施による包括的相談支援体制の充実
(1) 重層的支援体制整備事業の中心的事業者としての活動

(2) 相談支援包括化推進員の役割と機能

(3) 身近な福祉相談所ぽっと

(4) ひきこもり者等社会的孤立者への支援

(5) 権利擁護に関する取り組みの充実

2. 地域の支え合い活動の推進

(1) 自治会内における地域支え合い活動の取り組み（小地域福祉活動）

(2) 介護予防いきいきポイント事業の推進

3. 生活支援サービスの充実

(1) 生活支援サポート事業の推進とコーディネート者の取り組み

(2) 認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動

(3) 福祉有償運送事業（移送サービス）の実施

(4) 既存の福祉サービス事業等の充実

4. 災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

5. 町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

6. 社会福祉協議会事務局活動の充実

(1) 社会福祉協議会財政基盤の確立

(2) 広報活動の充実

(3) 事務局体制の整備

《福祉サービス事業》

・福祉教育の推進

・あんしん生活サポートセンターほつとの運営

- ・相談支援包括推進事業
- ・アウトリーチ継続支援事業
- ・多機関協働推進事業
- ・参加支援事業
- ・共助の基盤づくり事業
- ・ふれあい・いきいきサロン活動の推進
- ・介護予防いきいきポイント事業の推進
- ・生活支援サポート事業の推進と生活支援体制整備事業
- ・サークルびゅあの例会
- ・福祉有償運送事業
- ・認知症地域支援の推進と認知症カフェの設置
- ・一人暮らしの集い
- ・男の料理教室
- ・緊急通報システムの推進
- ・給食サービス事業
- ・介護器具の貸出事業
- ・ふれあい郵便事業
- ・命のバトン配布事業
- ・福祉資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・心配事相談事業
- ・地域老人懇談会助成事業
- ・広報啓発事業
- ・社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携
- ・ボランティアセンター活動
- ・災害ボランティアセンターの運営
- ・介護サービス事業の推進
- ・津別町老人クラブ連合会事務局の運営

令和3年度 社協会計予算

（法人運営事業、地域福祉事業、あんしん生活サポートセンター、移送サービス運営事業、認知症地域支援・ケア向上事業、相談支援包括化推進事業、アウトリーチ継続支援事業、多機関協働推進事業、参加支援事業、共助の基盤づくり事業、生活支援体制整備業、生活支援サポート事業、サロン活動推進事業、介護予防いきいきポイント事業、介護事業、福祉資金貸付事業）

収 入

（単位：千円）

科 目	金 額	説 明
会 費	900	一般会費・特別会費
補 助 金	25,147	町補助金・全社協補助金
受 託 金	22,156	あんしん生活サポートセンター・サロン運営等
受 取 利 息	3	預金利息
寄 付 金	1,400	香典返しを廃止他
事 業 収 入	3,532	給食サービス利用料・会葬礼状印刷代他
介 護 事 業 収 入	18,964	介護保険収入等
自立支援給付費収入	430	障害福祉サービス収入
償 還 金 収 入	120	福祉資金の返済
雑 収 入	1,313	法人後見報酬など
積 立 金 取 崩	2,351	基金の取崩し
前 年 度 繰 越 金	826	
収 入 合 計	77,142	

支 出

（単位：千円）

科 目	金 額	説 明
人 件 費	58,492	職員給与等
事 業 費	13,686	事業に係る経費
事 務 費	3,454	事務に係る経費
貸 付 金 支 出	120	福祉資金の貸付
共同募金配分金	637	歳末支援金等
助 成 金 支 出	432	福祉団体育成助成金他
負 担 金 支 出	321	会費、研修負担金等
支 出 合 計	77,142	

令和2年度 津別町社会福祉協議会 事業活動を振り返って

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を縮小しながらも感染対策をしながら事業を行いました。1年間の活動を振り返りたいと思います。

福祉有償運送



○ ロナ禍の中でも
たくさんの方が利用されています

杜協あぐい

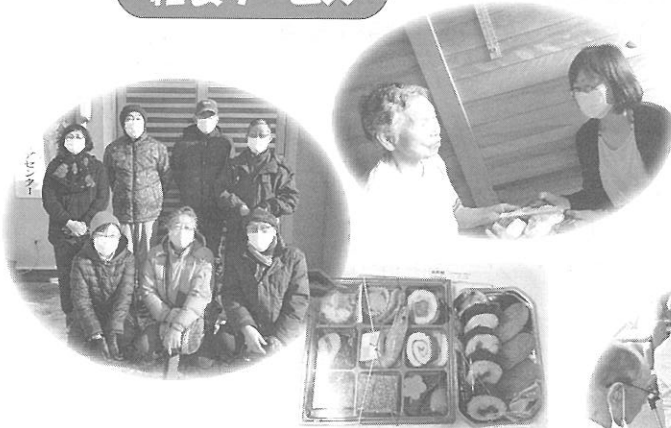


大
収
穫



大根は毎年恒例の漬物に
青大豆は相生味噌に！！

給食サービス



祝日も大晦日も休まず配達

ふれあいサロン・運動サロン



ひとり歩き高齢者 お帰りの模擬訓練



認知症普及啓発の取り組みとして開催
今回は旭町第3自治会に協力をいただきました



6月からサロン再開
感染対策をしながら活動中
会食はせずテイクアウト!!



市民後見人養成研修



第4期市民後見人養成研修を開催
10名が修了

介護予防いきいき ポイント研修



赤い羽根共同募金



『コミュニケーションは
キャッチボール』
をテーマに行いました

老人クラブ連合会

令和2年度のピンパッチは
JAたまねぎ青年部がデザイン

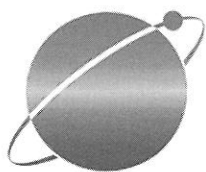
市民後見人 フォローアップ研修



養成研修修了者と受任者を対象に開催



令和3年度は、5月に町の保健福祉センターに移転します。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を縮小しながらになりますが、様々な事業を展開したいと思いますので宜しくお願いいたします。



24時間テレビチャリティ委員会から 福祉車両が寄贈となりました

公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会から津別町社会福祉協議会に車イス対応の福祉車両の寄贈があり、2月22日に納車となりました。

年々車イスの利用者が増えており、2台の車イス対応の車両では間に合わない日がありましたが、この寄贈により移送サービスの充実が図られることになります。

寄贈された新車両は快適な乗り心地で、津別町内、近郊市町村で活躍中です！

職員一同、これからもより一層安全運転を心掛け、大切に使用していきます。



* — *

ボランティア 輝く人

本町

土井 直子さん



協議

縫い物や手作り小物の作成を通して、閉じこもりの防止や生きがいづくりを目的とする「おりづる会」の活動を長年続けてこられた土井さん。発足は平成9年。「23年余りの年月のなかで、たくさんの方々にお世話になり、時折大切な人たちを思い出しお話をすることがあります。」とお話いただきました。毎月第2・第4水曜日に集まり活動中。笑い声の絶えない元気なサークルです。

毎年4月には、新たに入学する新1年生へ向けて、かわいらしい交通安全マスコットを手作りしプレゼントしています。

自分たちの元気のため、そしてまちを元気にするため、この先も楽しく活動を続けてくれると期待しています。

メモ

「輝く人」では、社協のボランティアに登録されている方を紹介しています。第24回は、ボランティアサークルおりづる会で活躍している土井 直子（どい なおこ）さんに登場していただきました。

【 津別町共同募金委員会からのお知らせ 】

令和2年度の募金実績額

赤い羽根募金

実績額 1,446,800円

・戸別募金 883,800円 ・法人募金 301,000円 ・その他 262,000円

歳末たすけあい募金

実績額 678,650円

・戸別募金 585,000円 ・その他 93,650円



たくさんの募金ありがとうございます。

法人募金者のご芳名（順不同・敬称略）

津別病院 （株）工藤工務店 エミ美容室 （株）中川金物板金 羽前屋 （株）山上木工
 （有）加藤信陽堂 （有）サカシタ電業社 （株）津別町振興公社 （株）久保金物店 日本緑化中村株式会社
 （有）谷本商事 篠原菓子舗 （株）佐藤商行 （有）中島自動車整備工場 津別町商工会 高田鉄工所
 北見信用金庫津別支店 広岡理容院 （有）鹿又左官工業所 （有）田中産業 （有）本間建築板金
 竹山クリーニング店 水口電気商会 ランプの宿森つべつ カメラの光陽堂 （株）水上鉄工所 標建設（株）
 加賀谷木材（株） 土田薬局 （有）錦織靴店 （有）津別ハイヤー 木村理容院
 津別町農業協同組合 渡辺理容院 （株）増田呉服店 マサ美容室 Kニットウェア（株）津別工場 双葉建設（有）
 三星運輸（株） フジノ塗装 （株）北所鉄工 津別トラック（株） 国安産業（株） 津別単板協同組合
 丸玉木材（株） 柳瀬産商（株） 道東パレット（株） 初音鮎 （有）佐藤電器 アグリエール
 オホーツク・エア・ウォーター（株）津別サービスセンター 下沢板金工業 （有）丹食品店 浜崎整骨院
 高田板金店 津別地区林業協同組合 広瀬読売販売店 白木歯科医院 菊池精肉店 味登利家
 セイコーマート津別店 （有）石橋商事 （有）柳瀬食品店 西洋軒 （有）松浦クリーニング商会
 大東新聞販売店 津別建設（株） ミユキ宝飾 （有）花の山庄 網走信用金庫津別支店 サカタ美容室
 （有）津別新報社 （株）土田電業社 （有）長良木材店 （有）三共 津別通運（株）
 津別タイヤ工業 パール美容室 （株）清水建設 じゅん美容室 セブンイレブン カトウ塗装店
 相富木材加工（株）（株）相生振興公社 津別総合管理センター （株）希来里ファーム （有）すばる

事務所移転のお知らせ

令和3年5月6日より社協・人材活用センターの事務所が、津別町複合庁舎内に移転致します。

皆様には何かとご迷惑おかけするかもしれませんが、よろしくお願い致します。



■住所 津別町字新町1番地 → （新） 津別町字幸町41番地
 ■電話番号 変更ありません 76-1161

美味しいお弁当とボランティアさんの
笑顔をお届けします!!

「給食サービス」

65歳以上の一人暮らしや夫婦世帯の方や障がいをお持ちの方で、食事の支度を行うことが困難な方を対象に週2回（火曜日と金曜日）の夕食をお届けしています。

1食～お弁当のみ250円
お味噌汁セット300円です。



※このサービスは共同募金の配分金を活用しているため、通常料金の約半分の金額で提供しています。

ご希望の方は社会福祉協議会までご連絡下さい
電話番号 76-1161(担当:立花)

新事務局長 就任挨拶

4月1日より事務局長に就任いたしました。

社会福祉協議会の基本方針であります、地域に暮らしている一人ひとりが安心して暮らしていけるような地域づくりを目指していくために、前任者に追いつけるよう努力してまいります。また、この地域づくりのためには、今までと同様に地域住民の皆さんや自治会など関連団体の皆様のご協力と連携を図りながら、町と一体となり「助け合い見守りで 安心して住み続けられるまち つべつ」を合言葉に地域福祉を推進してまいります。

また、地域の中で複雑化・複合化した支援ニーズにも対応する包括的な相談支援体制を構築していくために、社会福祉協議会職員はフットワーク、チームワークを生かし、ネットワークを駆使しながら一丸となって進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



小野 淳子
(元役場保健福祉課長)

編集後記

4月より事務局長が代わります。新しい委託事業（重層的支援体制整備事業）が増えます。5月より事務所が役場新庁舎の中に移転します。いつもより少し変わることの多い令和3年度ですが、この変化に遅れないよう心も体も磨きをかけ、職員一同津別町の福祉推進に力を注いでいきます。よろしくをお願いします。
(K)

給食配達ボランティア

車の運転と手渡しする方を募集しています。

- 毎週火・金曜日午後3時から1時間以内
- 平均活動回数…月3回

心あたたまるご寄付 ありがとうございました。

(令和2年12月19日から令和3年3月17日)
(敬称略)

社会福祉協議会へ

◆香典返しを廃して

西3条	山本	篤美	様
豊永	工藤	節子	様
東岡	清野	久平	様
共和	平田	恵美子	様
共和	中右	秀雄	様
共和	幾世橋	暎二	様
緑町	才川	秀樹	様
岩富	細川	勝	様
豊永	藤村	勝	様
本岐	平田	博	様
豊永	川瀬	美代子	様
本町	佐々木	三枝子	様
北見市	福島	さおり	様
北見市	門脇	源一	様

指定寄付

◆活汲老人クラブへ

東岡 清野 久平 様

◆柏町自治会へ

共和 中右 秀雄 様

◆新栄生きがいクラブへ

共和 幾世橋 暎二 様

◆共和第4自治会へ

共和 幾世橋 暎二 様

◆岩富自治会へ

岩富 細川 勝 様

◆活汲老人クラブへ

岩富 細川 勝 様